

令和5年度 事業報告

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行してから、普段の生活スタイルに戻りつつあり、日経平均株価が4万円を超える等、日本経済も回復状況にあるが、物価高や人材不足等、懸念材料も多い。また、元日に発生した能登半島地震は、能登地方に甚大な被害をもたらした。一日でも早い復興・復旧を祈念するとともに、半島部を多く有する本県の防災に対する備えの必要性が改めて思い知らされた。

浄化槽関係では、令和4年度末汚水処理人口普及率が全国では92.9%、愛媛県は83.0%で全国40位とまだまだ生活排水の未処理が多く、特に単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換推進は今後の最重要課題となっている。

令和5年度の事業においては、公益目的事業の法定検査事業は、浄化槽電子台帳の精度向上を図りながら検査基数の拡大に努め、前年度より1,394基増の70,342基の検査を実施した。

浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業においては、各会議やイベント等において、浄化槽の普及啓発を図るとともに、浄化槽の適正な工事・維持管理を呼び掛けた。

地球温暖化防止活動に関する事業においては、地域の住民に対する広報・啓発活動を行うとともに、県内企業を対象とした脱炭素経営導入に向けた啓発活動の実施や、地域の脱炭素を促進するための人材育成に努めた。他に愛媛県地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）等の活動支援、SDGsの視点を取り入れた環境教育等を実施した。

収益事業では、例年の事業の他、「浄化槽性能評価試験」の受託継続、また、新たな技術者を確保するため、(公財)日本環境整備教育センター（以下「教育センター」という。）主催の浄化槽設備士講習を開催した。その他の事業としては、例年の事業に加え、隔年開催である「管理・清掃部会員と検査員との意見交換会」を全支部で開催し、現場に即した維持管理技術の向上を図った。また、水環境保全に係るボランティア活動においては、瀬戸内オーシャンズXの助成金を活用し、県内10箇所において海洋ゴミの回収を行った。

管理部門においては、事務処理の効率及び指揮命令の強化を図るため、事務局組織の改編を行った。

その他、令和5年度事業計画に基づき実施した事業は、次のとおりである。

I 事業

〔公益目的事業〕

1. 浄化槽法第7条及び第11条に基づく検査事業

(1) 浄化槽法第7条・11条に基づく検査

令和5年度は、検査員33名体制で7条検査2,223基、11条検査68,119基の計70,342基を実施した。

<令和元年度～令和5年度 実績>

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
7条	2,004	2,114	2,039	1,922	2,223
11条	62,444	63,988	65,167	67,026	68,119
計	64,448	66,102	67,206	68,948	70,342
検査員数	29人	29人	29人	32人	33人

(2) 維持管理（保守点検・清掃・法定検査）に係る一括契約

法定検査受検率の向上を図るため、平成15年度から実施している一括契約システム（保守点検＋清掃＋法定検査）の地域拡大に努め、7条検査193基、11条検査4,486基の計4,679基を締結した。

<内 訳>

対象地区	7条	11条	合計	事業開始日	備考
伊予市	50	1,386	1,436	H15. 4. 1	
松前町	86	1,648	1,734	H16. 10. 1	
久万高原町	6	427	433	H16. 6. 15	
愛南町	51	1,025	1,076	H22. 10. 1	保守点検・法定検査の一括契約
合計	193	4,486	4,679		

(3) 浄化槽電子台帳の精度向上

県及び市町・会員と連携を取り、一層の整備を進めた。会員には、浄化槽月報管理ツールの立ち上げ及び操作についてのサポートや、ツールで使用する管理者（顧客）情報を精査し、記録メディアに格納し提供するとともに、管理・清掃部会員と検査員との意見交換会で相談窓口を設置し、各種相談に対応した。

また、システムの改修により報告のあった電子月報の取り込みエラーに対する原因調査を行った。

(4) 法定検査手数料の電子決済サービスの導入

デジタル化が進む社会に対応するため、令和5年10月より、法定検査手数料の納入方法にスマートフォンのアプリを使用した決済方法を導入した。このことにより、浄化槽管理者（支払者）が自宅で法定検査手数料の支払が可能となり、利便性の向上を図った。

入金種別	令和5年度	
	基数	割合
郵便振込	4,554	13.5%
銀行振込	2,565	7.6%
現金	6,149	18.2%
E-NET	69	0.2%
一括契約	2,800	8.3%
コンビニ	15,334	45.4%
スマホ	2,294	6.8%
合計	33,765	100.0%

(令和5年10月からの利用状況)

(5) 不適正浄化槽の早期改善への取り組み

法定検査の結果、不適正等と判定された浄化槽の早期改善を図るため、年2回、検査対策委員会を開催し、改善指導の検討や処理を行うとともに、設置者等に起因する不適正浄化槽については、保健所及び浄化槽法に係る事務権限移譲実施市町に改善指導を要請し、不適正浄化槽の減少に努めた。また、保守点検に係る指摘事項は保守点検業者との連絡体制により、早期改善に努めた。

《検査対策委員会の審査対象は7条検査において、工事上の不適正と判定されたもので改善報告書が提出されていないもの》

○第1回検査対策委員会（令和5年9月19日開催）

- 前回継続審議分 1件 → 改善（1件）
- 前回行政報告分 6件 → 行政継続指導（6件）
- 今回審議対象分 8件 → 改善（3件）、行政報告（5件）
- ※行政報告は設置届と異なる状況（他法令違反によるもの）

○第2回検査対策委員会（令和6年3月26日開催）

- 前回継続審議分 なし
- 前回行政報告分 5件 → 改善（1件）、行政継続指導（4件）
- 今回審議対象分 2件 → 行政報告（2件）
- ※行政報告は設置届と異なる状況（他法令違反によるもの）

(6) 検査員の技術向上・専門的知識の習得

検査員の技術向上並びに専門的知識の習得のため、「全国浄化槽技術研究集会」及び「浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会」、「九州地区浄化槽検査員研修会」に参加した。

研修会名	開催日	開催場所
令和5年度 浄化槽法指定検査機関 四国地区協議会検査員研修会	令和5年 9月14日(木) 9月15日(金)	高松国際ホテル
令和5年度 第37回全国浄化槽技術研究集会 第45回浄化槽行政担当者研究会 浄化槽検査員研究会	令和5年 10月10日(火) 10月11日(水)	パシフィコ横浜
九州地区浄化槽法指定検査機関 協議会令和5年度検査員研修会	令和5年 11月22日(水)	ニューウェルシティ宮崎

2. 浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業

(1) 浄化槽の普及

- 1) 支部が主催・協賛する各イベント等の浄化槽普及啓発事業（8事業）に助成金を交付し、支部活動の推進に協力した。

<イベントでの浄化槽普及啓発活動>

支部	開催日	事業内容
大洲喜多	令和5年 6月4日(日)	第29回 530（ゴミゼロ）運動に参加し、清掃後に浄化槽普及活動（カットモデル及びパネルの展示・浄化槽に関するクイズの実施・宅内配管工事等の補助金に関するパンフレット等の配布）を実施した。
新居浜	令和5年 7月30日(日)	第37回市民一斉清掃に参加し清掃活動をするとともに、市民に環境汚染の実情を知ってもらい、併せて単独から合併処理浄化槽への転換についてPR活動を実施した。
西予	令和5年 9月3日(日)	「西予市応援フェスタ」に参加し、浄化槽に関するパネル展示・浄化槽に関するクイズの実施・アンケート及びチラシの配布・浄化槽に関する相談会を実施した。
大洲喜多	令和5年 10月22日(日)	肱川クリーンフェスタに参加し、肱川流域一斉清掃活動をするとともに、浄化槽普及活動（パネルの展示・浄化槽に関するクイズ、アンケートの実施・宅内配管工事等の補助金に関するパンフレット等の配布）を実施した。
西予	令和5年 11月6日(月) ～ 11月10日(金)	西予市役所1階ロビーにて浄化槽に関するパネル展示を行い、来庁された市民にオリジナルシャツを着用した理事が浄化槽に関する説明を行った。
八幡浜	令和5年 11月12日(日)	第10回「やわたはま産業まつり」に参加し、浄化槽普及活動（カットモデル及びパネル展示、浄化槽クイズ、アンケート等）を実施した。
松山	令和5年 11月14日(火)	第60回浄化槽実態調査として、松山市吉藤4丁目地区にて、調査員が調査地域内の全戸を訪問し、浄化槽の設置状況や維持管理状況の調査を実施、パンフレットを配布し、適正な維持管理の推進及び普及啓発を図った。
四国中央	令和5年 11月19日(日)	第19回四国中央市産業祭に参加し、浄化槽普及活動（カットモデルの展示・環境クイズの実施・パンフレットの配布・アンケートの実施）及び法定検査のPR活動を行った。

2) 環境省実施事業である「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」は、令和4年度から「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」と事業名称を変更し、執行団体である一般社団法人全国浄化槽団体連合会（以下「全浄連」という。）から同事業の受付業務を受託し、会員事業所の業務量拡大及び二酸化炭素削減を図った。

<令和5年度 愛媛県における実績>

申請件数	総事業費	補助金額	受託料	二酸化炭素削減量
16件	46,299,220円	23,148,000円	694,440円	73.1t-CO2/年

3) 次世代を担う子供たちを対象に「水の大切さ」を学んでもらうことを目的に、小中学校25校と5つのイベントにおいて、計41講座を実施。延べ994名へ環境学習を実施した。

※詳細は事業の概要参照

(2) 浄化槽機能保証制度事業

浄化槽に対する信頼と安心・安全の確保を目的に、全浄連で制度化された「浄化槽機能保証制度事業」を推進(登録：796件)した。

<令和3年度～令和5年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
R5	94	44	146	93	107	87	11	29	185	796
R4	99	11	131	98	123	92	20	33	248	855
R3	94	20	123	121	144	107	28	30	256	923

(3) 浄化槽設置届出等の事前指導

「愛媛県浄化槽取扱指導要綱」等に基づき、県下9支部において浄化槽設置計画・届出書の事前指導(1,778基)を行うとともに、浄化槽管理者(設置者等)に対し、浄化槽設置届済証、点検記録用ファイル、リーフレットの配布により維持管理の重要性を周知した。

<令和3年度～令和5年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
R5	130	152	178	137	769	118	27	35	232	1,778
R4	129	149	179	147	930	129	30	45	300	2,038
R3	168	172	168	186	911	150	38	37	324	2,154

3. 地球温暖化防止活動に関する事業

愛媛県地球温暖化防止活動推進センターとして、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、行政と連携して地球温暖化防止対策に関する普及啓発を行うこと等により、地球温暖化の防止に寄与する活動の促進を図るための事業を実施した。

(1) 広報・啓発活動

1) 脱炭素経営導入に向けた啓発事業

県内の事業所・団体を対象に、省エネや脱炭素経営に関するサポート窓口「カーボンニュートラル・コンシェル」を設置し、脱炭素の取組や活用可能な支援等について紹介するセミナーを開催した。

開催日 8月3日、11月30日

2) 脱炭素先進モデル確立に向けた地域づくり事業

内子町にて、『里山』をテーマにした「脱炭素につながる里山再生アイデア探しツアー」を実施した。

開催日 9月27日(キックオフイベント)、1月16日、17日

3) 断熱リフォーム促進啓発事業

CO₂削減ポテンシャルが高く、暮らしに直結する「住」に関する訴求として、断熱をテーマとした潜在層に向けた対策喚起を実施した。

開催日 1月20日、21日(えひめ暮らしと住まいフェアにて省エネ住宅アンケートを実施)

4) 資源循環構築事業

リユース・リサイクルを目的に、衣類回収BOXをイベント会場及び6支部に設置し、事業者と住民の行動変容及びライフスタイルの変革を促した。※詳細は事業の概要参照

5) 気候コミュニケーション事業

自治体・教育関係者・企業等を対象に、気候変動や脱炭素の理解と実践に繋がる意識と行動の変容に向けた気候コミュニケーションメニューを作成し、地域の脱炭素を促進するための人材の育成を図った。※詳細は事業の概要参照

6) WEB MAGAZINE・SNS等を活用した情報発信

ECCCA WEB MAGAZINE、SNS等で1)～5)の事業の取組や情報を発信した。

(2) 愛媛県地球温暖化防止活動推進員及び学生地球温暖化防止活動推進員の活動支援

1) 愛媛県地球温暖化防止活動推進員への活動支援 ※詳細は事業の概要参照

2) 愛媛県地球温暖化防止活動推進員プロジェクトの活動支援

愛媛県地球温暖化防止活動推進員が3チームで立ち上げたプロジェクト活動の支援

①3R活動推進プロジェクト事業

②地球温暖化防止またはCO2削減のアクションにつながる映画の上映会とフリーマーケット事業

③子どもエコ大使育成プロジェクト事業

推進員プロジェクト発表会 令和6年2月19日

3) 推進員研修会等の開催

開催日	研修会名
令和5年 8月8日(火)	愛媛県地球温暖化防止活動推進員研修
令和5年 9月6日(水)・7日(木)	学生地球温暖化防止活動推進員・四国エコサミット(香川県)
令和5年 10月1日(日)・11月25日(土)・26日(日)	四国地域合同推進員研修会(徳島県)

4) 愛媛県地球温暖化防止活動推進センター機関誌の作成

ECCCA 通信「エコするけん」第5号

(3) 指定自治体等への施策協力

1) 愛媛県・東武トップツアーズ(株)が主催する「脱炭素経営セミナー」への協力(講師派遣)

東予地区8月4日、中予地区8月7日、南予地区8月25日、オンラインセミナー9月8日

2) 愛媛県が主催する環境イベント等への参加協力

愛媛の3Rフェア 9月23日・24日(エミフルMASAKI)

えひめビーチクリーンスクール 9月18日・11月23日(伊方町・今治市)

えひめの暮らしと住まいフェア 1月20日・21日(アイテムえひめ)

3) マイ・SDGs実践促進事業(愛媛県委託事業)

SDGs17の目標のうち「気候変動への対処(目標13)」を題材としたワークショップを県

内の中学生・高校生を対象に開催した。※詳細は事業の概要参照

- 4) 松山市が主催する市内の小学4～6年生を対象とした環境教室への協力
サマー！エコキッズスクール 7月29日（協会会議室）

その他、全国ネット連絡調整会議、気候変動適応中国四国広域協議会、愛媛県気候変動適応協議会、L S 四国等関係団体との会議に参加し連携を図った。

〔収益事業〕

4. 行政及び浄化槽関連機関からの業務受託事業

愛媛県及び松山市等の委託事業を継続して受託し、自主管理機能の体制整備、適正な施工・維持管理の推進に努めた。また、資格者の高齢化が進む中で、新たな技術者を確保するため、教育センター主催の浄化槽設備士講習を愛媛県で開催した。その他、浄化槽関係機関から実地調査及び性能評価試験の受託を受け、当協会の公益性の強化を図った。

(1) 愛媛県及び松山市からの業務受託

令和5年度は下記のとおり登録業者指導を行った。

<愛媛県 浄化槽登録業者指導事業>

立入指導：工事業 15社、保守点検業 50社、計 65社
変更手続：工事業 37社、保守点検業 75社、計 112社

<松山市 浄化槽保守点検業者登録等指導事業>

事前指導：16社 変更手続：29社

(2) 松山市からの業務受託「浄化槽設置整備事業に係る現地確認業務」

- 1) みなし浄化槽等からの転換の事前状況（30基）
- 2) 浄化槽の据付工事状況（30基）
- 3) 設置後の機能等の状況（30基）

(3) 浄化槽関係機関からの業務受託

1) 教育センターからの業務受託

全国浄化槽推進市町村協議会登録浄化槽実地調査（2基）

アムズ(株) 2基

2) 浄化槽メーカー(株)ダイキアクシスから、浄化槽の国土交通大臣認定に係る「性能評価試験」

を11月まで実施した。また、もう1基新たに受託し、令和6年12月まで実施することとした。

〔その他の事業〕

5. 浄化槽事業者の把握、指導育成及び関係機関との連携等事業

(1) 研修会の開催

1) 浄化槽技術研修会

浄化槽に係る動向・最新情報等を会員に提供し、新たな知見の習得及び瀬戸内海海洋ゴミ対策事業における人材育成を目的に開催した。

開催日	開催場所	講師	研修内容	出席者
令和6年 2月9日(金)	松山市総合コミュニティセンター	(一社)E. Cオーシャンズ 代表理事 岩田 功次 氏	豊穰の海 ～ゴミ浜とゴミバカ～	112名
		エム・アール・アイリサーチソシエツ(株) グリーントランスフォーメーションチームリー ダー 三堀 純 氏	法改正・汚水処理概成を契機とした浄化槽を取り巻く近年の情勢変化と動向	

2) 先進県役員研修

先進県における組織運営及び浄化槽普及活動、11条検査の受検推進方法等を研究することを目的とした役員研修は、教育センター主催の全国浄化槽技術研究集会に参加した。

開催日	開催場所	研修会名	参加者
令和5年 10月10日(火)	パシフィコ横浜	令和5年度 第37回全国浄化槽技術研究集会 ・式典 ・特別講演 ・研究発表	16名

3) 支部が主催・協賛する「支部実施研修会」に助成金を交付（7支部）した。

支部	開催日	研修内容	参加者
西 予	令和5年 9月21日(木)	・安永ブロワの構造とメンテナンス方法について	25名
八幡浜	令和5年 10月6日(金)	・安永ブロワの構造とメンテナンス方法について	17名
新居浜	令和5年 11月7日(火)	・殺虫剤が浄化槽放流水のBODに与える影響についての検証結果について ・浄化槽に蠢く衛生害虫について	36名
宇和島	令和5年 11月9日(木)	・安永ブロワの構造とメンテナンス方法について	41名
松 山	令和5年 11月10日(金)	・安永ブロワの構造とメンテナンス方法について ・KRS型の保守点検・清掃・施工について	74名
今 治	令和5年 11月24日(金)	・CA型の構造とメンテナンス方法について	33名
西 条	令和6年 2月21日(水)	・KZII型の構造及び施工・保守点検・清掃業務の留意点	29名

(2) 愛媛県浄化槽管理士研修の開催

「愛媛県浄化槽保守点検業者登録条例」及び「松山市浄化槽保守点検業者登録条例」に基づき、愛媛県及び松山市から指定された研修会について、東・中・南予の会場で開催した。

開催回	開催日	開催場所	受講者
第10回	令和5年 7月14日(金)	西予市卯之町駅前複合施設ゆるりあん 2階多目的室	49名
第11回	令和5年 10月24日(火)	新居浜市市民文化センター 別館4階大会議室	66名
第12回	令和6年 1月30日(火)	松山市総合コミュニティセンター 3階大会議室	144名

(3) 管理・清掃部会員と検査員との意見交換会の開催

現場に即した維持管理技術の向上を図るため、隔年開催としている管理・清掃部会員(現場従事者等)と検査員との意見交換会を開催し、相互の技術向上に努めた。

支部名	開催日時	開催場所	出席者数	協会職員
四国中央	10月3日(火) 14:00~15:30	ホテルグランフォーレ	18名	8名
新居浜	11月7日(火) 14:30~15:30	新居浜ウイメンズプラザ	32名	7名
西条	9月26日(火) 15:00~16:30	西条商工会議所 東予支所会館	19名	9名
今治	11月24日(金) 16:00~17:30	今治市総合福祉センター	28名	10名
松山	11月10日(金) 15:25~16:30	松山市総合コミュニティセンター	38名	11名
大洲喜多	9月15日(金) 15:00~16:30	ウエストリバー	16名	8名
八幡浜	10月6日(金) 15:30~17:00	八幡浜市役所 保内庁舎大会議室	15名	7名
西予	9月21日(木) 16:30~18:00	卯之町駅前複合施設ゆるりあん	21名	9名
宇和島	11月20日(月) 15:00~16:30	南予地方局 7階大会議室	23名	7名
合計			210名	延べ76名

(4) 関係行政機関及び関係団体との連携

- 1) 「浄化槽業務推進連絡会」(浄化槽設置整備事業・市町村整備推進事業実施市町が参加)を東・中・南予で開催し、補助浄化槽の検査状況、機能保証制度の登録状況、その他、浄化槽台帳の整備状況や令和5年度事業で実施する瀬戸内海海洋ゴミ対策事業等について意見交換を行うとともに、転換に伴う宅内配管の補助や維持管理補助の創設の要望を行った。

地区名	開催日	開催場所	県・市町出席者	協会出席者
東 予	令和5年 7月19日(水)	西条商工会議所	10名	8名
中 予	令和5年 7月21日(金)	協会別館大会議室	10名	7名
南 予	令和5年 7月20日(木)	西予市卯之町駅前複合施設ゆるりあん	13名	9名

- 2) 全浄連、全浄連四国地区協議会、指定検査機関四国地区協議会及び浄化槽関連団体とは、対面会議に加え、オンライン会議等を活用しながら、関係機関との連携を深め事業の円滑な推進を図った。

※詳細は事業の概要参照

- 3) 行政機関等の要請に基づき、支部が主催・協賛する事業の推進に協力した。

支部名	開催日	開催場所	主催者	事業名
松 山	令和5年 11月26日(日)	松山市総合コミュニティセンター	松山市文化・スポーツ振興財団並びに小中学校PTA連合会	キッズジョブ まつやま 2023

(5) 浄化槽に関する情報の収集、提供

- 1) 浄化槽に係る行政や業界の動き、他県の活動状況等の情報を会員及び行政機関に伝えるため、機関誌「えひめの浄化そう」の発刊(8月、3月発刊)及び「全浄連ニュース」(年4回)を配布した。
- 2) ホームページを通じて広く県民に対し、浄化槽の構造・機能等への理解及び協会の組織・活動状況をPRしたほか、会員専用ページを通じ、各種申請書の提供を行った。また、浄化槽管理士研修の開催等については最新情報欄にて情報の提供を行った。

(6) 水環境保全に係るボランティア活動

- 1) 水環境保全に係る地域に密着したボランティア活動に参加・協力した。

実施日	活動場所	内容	参加者
令和5年 6月4日(日)	大洲市内 (大洲市)	第29回530(ゴミゼロ)運動 市内清掃活動	大洲喜多支部会員 8名
令和5年 7月30日(日)	池田池公園周辺 (新居浜市)	第37回市民一斉清掃 池及び公園周辺の清掃	新居浜支部会員 58名
令和5年 10月22日(日)	肱川緑地公園 (大洲市)	クリーンフェスタ 肱川流域の一斉清掃	大洲喜多支部会員 8名
令和5年 11月12日(日)	石手川ダム上流域 (松山市)	河川及び道路のゴミ収集	松山支部会員 14名

2) 瀬戸内海海洋ゴミ対策事業の実施

県内瀬戸内沿岸9か所と河川1か所を広域的に、瀬戸内オーシャンズXの助成金を活用して、会員及び職員、また、県及び市町と連携・協働により、海岸に漂着した海洋ゴミ及び河川ゴミ等を回収した。また、清掃活動実施前及び実施後に人材育成の一環として、海洋ゴミの現状等についての研修会を実施した。

支部名	実施日	実施場所	参加者(合計)	職員・行政	回収ごみ袋数
四国中央	11月5日(日) 8:00～	四国中央市 野田海岸	27名	職員 3名	可燃: 20個 不燃: 10個
新居浜	10月7日(土) 11:00～	新居浜市 荷内海岸	25名	職員 3名	可燃: 20個 不燃: 10個
西条	9月30日(土) 9:00～	西条市 高須海岸	18名	職員 5名	可燃: 40個 不燃: 10個
今治	10月20日(金) 9:00～	今治市 七五三ヶ浦海岸	29名	職員 3名 今治市 1名	可燃: 30個 不燃: 4個
松山	11月25日(土) 9:00～	伊予市 森の海岸	41名	職員 7名	可燃: 105個 不燃: 12個
大洲喜多	11月11日(土) 10:00～	大洲市 肱川河口	19名	職員 3名 大洲市 2名	可燃: 17個 不燃: 4個
八幡浜	10月28日(土) 9:30～	伊方町 塩成海岸	42名	職員 5名	可燃: 97個 不燃: 11個
西予	10月15日(日) 10:00～	西予市 明浜海岸	33名	職員 5名	可燃: 60個 不燃: 6個
宇和島	9月30日(土) 9:00～	宇和島市 蔭渕海岸	23名	職員 11名 愛媛県 2名 宇和島市 5名	可燃: 410kg 不燃: 970kg
本部	12月9日(土) 9:00～	松山市 宮前川	24名	職員 20名 愛媛県 4名	可燃: 77個 不燃: 5個
合計			281名		

Ⅱ 管理部門

1. 総会・理事会等、組織運営に関する事項

円滑な組織運営、事業遂行の決定を行うため、各種法令・定款等で定めるところにより、総会・理事会等を開催した。

会議名		開催年月日	審議事項等（主なもの）
通常総会		令和5年 6月6日	1. 令和4年度事業報告及び収支決算の承認に関する件 2. 理事の欠員補充の承認に関する件 [報告事項] ①令和5年度事業計画及び収支予算について
監事会		令和5年 4月27日	令和4年度業務・会計監査 1. 事業報告 2. 法定検査実績報告 3. 財務諸表 4. 財産目録
理事会	第69回	令和5年 5月12日	1. 新規入会の承認について 2. 令和4年度事業報告及び収支決算について 3. 第13回通常総会の招集手続等について 4. 会長被表彰者の決定について 5. 瀬戸内海海洋ゴミ対策事業の実施について(案) 6. 法定検査手数料の電子決裁サービスの導入について(案) 7. 先進県役員研修の実施について(案) 8. 信頼性確保業務規程の一部改正について(案) 9. 計量証明事業規程の一部改正について(案)
	第70回	令和5年 6月6日	1. 県への事業報告等に係る定期提出書類の提出について
	第71回	令和5年 9月1日	1. 管理・清掃部会員と検査員との意見交換会の開催について(案) 2. 第14回通常総会の日程について(案) 3. 職員給与規程・パート職員等給与規程の一部改正について(案) 4. 浄化槽性能評価試験の受託について(案) 5. 新理事の所属委員会について(案)
	第72回	令和5年 12月7日	1. 新規入会の承認について 2. 令和5年度上半期法定検査実施状況及び予算執行状況について 3. 令和5年度給与改定について(案) 4. 県との「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に基づく緊急通行車両の確認申出への移行手続きについて(案)

会議名		開催年月日	審議事項等(主なもの)
理事会	第72回		5. 令和5年度浄化槽技術研修会の開催について(案) 6. デコ活応援団(官民連携協議会)への参画について(案) 7. 資源循環構築事業に基づく支部への衣類回収BOXの設置について(案) 8. 令和6年度愛媛県浄化槽管理士研修の開催について(案)
	第73回	令和6年 3月26日	1. 新規入会の承認について 2. 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 3. 定年による退職の特例適用について(案) 4. 職員給与規程の一部改正について(案) 5. 職員退職金規程の一部改正について(案) 6. 事務組織規程の一部改正について(案) 7. 令和6年度 愛媛県浄化槽管理士研修の実施について(案) 8. 令和5年度 会費未納会員への対応について 9. 全浄連四国地区協議会「災害時における相互応援協定書」の見直しについて [報告事項] ①令和5年度法定検査実績及び収支決算見込みについて ②能登半島地震に係る義援金について
会長・業務 執行理事会	第1回	令和5年 7月10日	1. 各委員会及びその他会議の開催について 2. 令和5年度事業について
	第2回	令和5年 8月4日	1. 令和5年度専門職(中途採用)募集及び令和6年度協会職員募集について
	第3回	令和5年 11月2日	1. 令和6年度の事業実施体制について 2. 今後の会議予定について
	第4回	令和6年 2月22日	1. 令和5年度法定検査実績及び収支決算見込みについて 2. 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 3. 定年による退職の特例適用について(案) 4. 職員給与規程及び運用の一部改正について(案) 5. 職員退職金規程の一部改正について(案) 6. 事務組織規程の一部改正について(案) 7. 全浄連四国地区協議会「災害時における相互応援協定書」の見直しについて

会議名		開催年月日	審議事項等(主なもの)
会長・業務 執行理事会	第4回 第二部	令和6年 2月22日	1. 令和6年度職員配置計画等について(案) 2. 令和6年度職員の昇任・定期昇給について(案)
常任理事会	第1回	令和5年 12月26日	1. 令和6年度事業計画(案)の概要について 2. 令和6年2月1日人事異動について(案) 3. その他について (1)カーリースについて (2)職員の服装について

2. 組織体制の整備

(1) 公益法人としての組織運営

業務執行体制の強化及び指揮命令の明確化を図るため、事務局組織の改編を行った。また、このことに伴い、各規程の改正を行った。

- ・信頼性確保業務規程の一部改正
- ・個人情報保護マニュアルの一部改正
- ・計量証明事業規程の一部改正
- ・事務組織規程の一部改正

(2) 労働衛生管理体制の充実

社会保険労務士に確認を取りながら、労務に関する各種法律の改正に対応するとともに、職員が安心して快適に働くことができる労働条件や職場環境形成に努めることを目的に、各規程及び規則等の改正及び策定を行った。

- ・職員給与規程の一部改正
- ・給与改定
- ・パート職員等給与規程の一部改正
- ・職員給与規程の運用の一部改正
- ・事務組織規程の一部改正

3. 令和6年能登半島地震に係る義援金

令和6年1月1日に発生し、石川県能登地方に甚大な被害をもたらした能登半島地震の被災者を支援することを目的に、会員へ義援金を募集したところ、各支部会員及び支部別組織から226万円の義援金が集まった。

協会法人会計から24万円を負担し、令和6年3月13日、会長が愛媛県県民環境部長に総額250万円の目録を贈呈した。